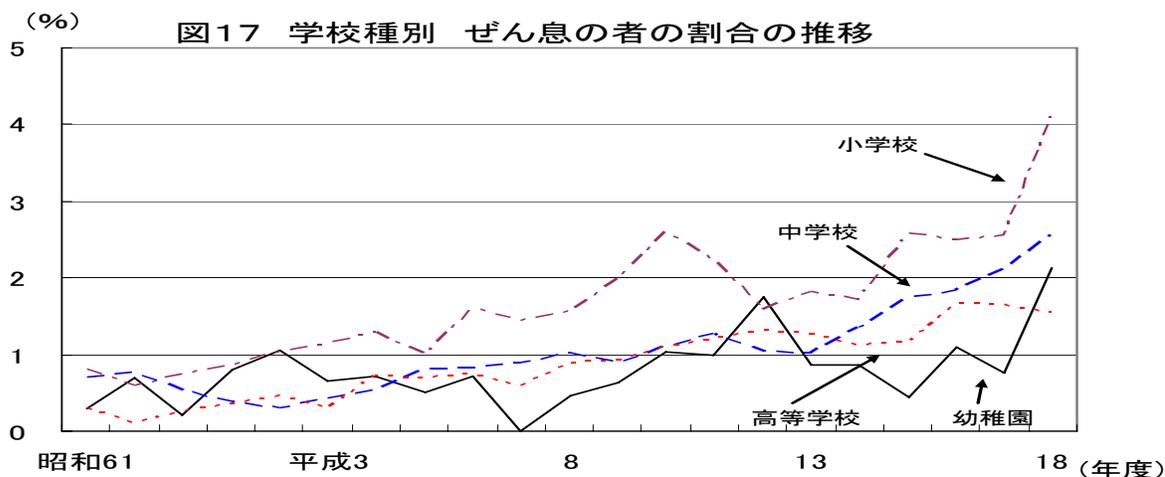


(3) ぜん息の者

ぜん息の者の割合は、幼稚園で2.1%、小学校で4.1%、中学校で2.6%、高等学校で1.6%となっている。

20年前の昭和61年度においては、幼稚園で0.3%、小学校で0.8%、中学校で0.7%、高等学校で0.3%であり、ぜんそくの者の割合は、この20年間で幼稚園では約7倍、小学校では約5倍、中学校では約4倍、高等学校では約5倍に増えていることになる。



全国平均値と比較すると、平成18年度においては、小学校が全国平均値を上回っているものの、ほかは全国平均値を下回っている。

表12 全国平均値との比較(ぜん息の者の割合)

(単位: %)

区分	福井県			全国		
	平成18年	平成8年	昭和61年	平成18年	平成8年	昭和61年
幼稚園	2.1	0.5	0.3	2.4	1.0	0.7
小学校	4.1	1.6	0.8	3.8	1.6	0.9
中学校	2.6	1.0	0.7	3.0	1.5	0.7
高等学校	1.6	0.9	0.3	1.7	0.8	0.3

(4) アトピー性皮膚炎の者(今年度調査から集計対象)

アトピー性皮膚炎の者の割合は、幼稚園で3.7%、小学校で7.1%、中学校で4.7%、高等学校で4.3%となっている。

全国平均値と比較すると、幼稚園は全国平均を下回っているが、ほかは全国平均値を上回っている。

表13 全国平均値との比較(アトピー性皮膚炎の者の割合)

(単位: %)

区分	福井県	全国
幼稚園	3.7	3.8
小学校	7.1	3.6
中学校	4.7	2.8
高等学校	4.3	2.2